

# ナースマガジン

Vol. 54  
2026 Winter

特集

## がん緩和ケア



Presents!!  
詳しくは30ページへ



③ ケアエキスパートに学べ! 看護ケアQ&A  
なんとかしたい状況とどう向き合うか  
—がん緩和ケアの実際—



監修：  
森 雅紀 先生  
総合病院 聖隷三方原病院  
緩和支援診療科 部長  
がんサポートセンター長



監修：  
佐久間 由美 先生  
総合病院 聖隷三方原病院  
がん看護専門看護師

⑥ 達人に訊く! 「家族を支える看護」  
がん緩和ケアにおける家族看護と関係調整 ここがポイント!



監修：  
渡辺 裕子 先生  
NPO 法人日本家族関係・  
人間関係サポート協会 理事長

⑧ 何ぞやシリーズ 第48回 ELNEC-J って何ぞや?



監修：  
竹之内 沙弥香 先生  
京都大学大学院医学研究科  
人間健康科学系専攻  
先端基盤看護科学講座 准教授

⑩ **NURSE DIALOGUE** がん緩和ケア編  
暮らしのそばで  
在宅緩和ケアを支える看護師たち

⑬ そこが知りたい! 生活習慣病の栄養管理 第4回  
“好き”と“健康”のちょうどいい関係

⑭ **編集部レポート**  
最期まで「やさしく皮膚を守る」

⑯ WOCナース めぐみが行く **最終回**  
言葉を編み、対話をつなぐ  
—チャイルド・ライフ・スペシャリストの流儀

⑱ がん薬物療法の副作用マネジメントシリーズ  
#03 蛋白尿

⑳ ゴナックス®導入から  
治療継続を支える標準化

㉔ 「薬に頼らない感染予防」を在宅から  
高濃度クランベリー果汁活用で  
変わる尿道カテーテルケアの現場

㉖ 頑張る看護師さんのためのセルフケア通信  
Vol.3 オイルフットケア



Case Report 家族と歩んだスキンケア



80代 女性 大腸がん末期  
利用サービス：  
訪問診療、訪問看護、福祉用具  
リンパ浮腫の程度：重症

初回訪問時は、強い下肢の浮腫とリンパ漏れにより衣類が濡れていました。家族と相談しながら着圧ソックスで軽度圧迫し、下肢の倦怠感の軽減と滲出液の漏れをコントロール。さらに1日1回、清潔・保湿・保護と簡単なマッサージを続けていただいた結果、初期は下肢がパンパンで触れることも難しい状況でしたが、リンパ漏れが少しずつ改善し、最終的には治癒へ向かいました。皮膚損傷も悪化することなく、浮腫も軽減。お別れの日には、家族が用意してくれたお気に入りの洋服に着替えて旅立たれました。家族は「スキンケアをしなければ、最期の日もガーゼを貼ったままだったかもしれません。おしゃれが大好きなきれいな母の姿で見送ることができてよかった」とお話しされていました。

協力が難しいケースでは…?

家族のケア参加が難しい場合は、まず看護師のケアを見てもらい変化を共有することで「ケアの意味」が伝わります。「短時間」「できる範囲」からの参加でも成功体験が生まれ、家族の自信と意欲につながります。

Message 尊厳と“つながり”を守るケア

終末期のスキンケアは、皮膚の状態を整えるだけではありません。やさしく触れるたびに、その人の体温や呼吸、表情の変化を感じ「今ここに生きている」ことを確かめ合える大切な時間になります。

リンパ浮腫のある皮膚はとても繊細で、わずかな刺激でも苦痛につながります。だからこそ、清潔にし、潤いを保ち、守るケアを通して、少しでも心地よく、安心して過ごせる時間を届けたいと思っています。触れる手は、看護師や家族の「技術」であり、同時に「心」でもあります。どんなに小さなケアでも、その人を思う気持ちは必ず伝わり、その温もりが、患者さんと家族の安らぎや“つながり”を生み出します。

こうした触れ合いの積み重ねは、家族が小さな変化に気づきやすくなるだけでなく、「自分も支えられた」という役割感や納得感を育み、旅立ちの瞬間を尊厳を保った記憶として心に残す力にもなります。

がん終末期のリンパ浮腫では、疼痛や滲出、感染、衣類の汚れなど、日常生活を揺るがす困りごとが多く、患者さんだけでなく家族にも負担が生じます。

「最期まできれいな皮膚でいてほしい」。そう願いながら続ける毎日のスキンケアは、清潔・保湿・保護を通して安楽を支えるだけでなく、尊厳や家族の記憶を守るケアにもつながります。

# 最期まで「やさしく皮膚を守る」

—在宅で支えるがん終末期患者のリンパ浮腫とスキンケア—



つづみ あや  
堤 理 先生  
株式会社 s-edge SOIN  
訪問看護ステーション  
代表取締役  
外科や手術室などの急性期勤務を経て、母の闘病と看取りをきっかけに訪問看護師へ転職。現在は在宅で多くの終末期ケアと看取り支援に携わっている。

がん終末期のリンパ浮腫ケア  
大切にしたい軸

輸液量の調整や利尿薬の適正使用などにより、がん終末期では、全身性の浮腫は以前よりコントロールしやすくなってきました。一方で、リンパ節転移や治療後の組織変化による局所リンパ浮腫や皮膚の脆弱化は残りやすく、また病状の進行もそれぞれ違い、画一的なケア基準を設けにくいのが現状です。

そのため、この時期のケアは浮腫を改善するよりも、掻痒感・貼り付きなどの不快症状を軽減し、皮膚を守ることが中心となります。感染予防の観点からも、清潔・保湿・保護を軸にした日々のスキンケアがOOLの維持に欠かせません。

今を安楽に“在宅ケアの判断と考え方”

在宅では、病状が大きく変化するなかで「今、この瞬間に一番安楽であること」を最優先したケアが求められます。圧迫療法を継続するかどうかは、浮腫の程度よりも快適さ、皮膚の安全性・疼痛の有無を基準に判断します。圧を強めるのではなく、発赤や疼痛があれば緩める・短時間にするなど柔軟に調整します。圧迫の中止は治療をやめるのではなく、「目的を安楽に切り替える」ための判断です。その上で、皮膚を清潔に保ち、サポーターや長ズボン、長い

の靴下を着用して皮膚を保護するなど、生活のなかで無理なく続けられるケアを家族と共有していきます。

清潔・保湿・保護を日常的に続けるには

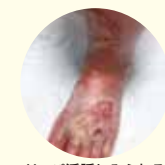
がん終末期のリンパ浮腫では皮膚のバリア機能が大きく低下し、感染リスクも高まります。訪問看護の滞在時間は1日1時間程度であり、残りの時間を支えるのは家族です。だからこそ、無理なく続けられるケア手順が必要になります。

- 1 泡でやさしく洗う
  - 2 保湿剤で皮膚のバリア機能を補う
  - 3 剥離部は被覆材で覆う
- この「清潔・保湿・保護」の3原則を1日10分ほどで行えるよう手順を共有することが在宅ケアの鍵となります。継続することで皮膚の状態が落ち着き、見た目が整い、患者さんにも家族にも安心感が生まれます。

スキンケアが生む効果  
費用と負担のバランスを考える

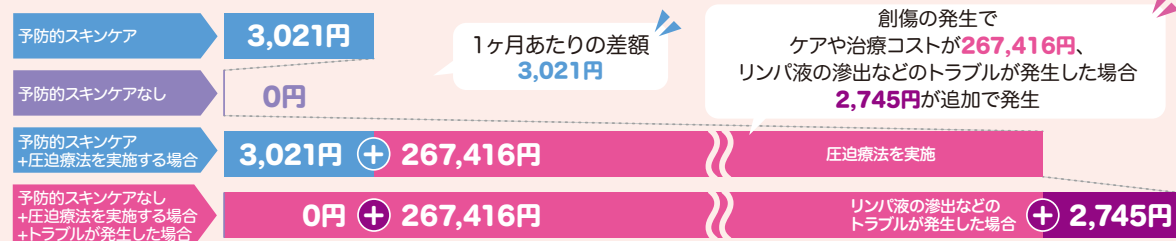
リンパ浮腫が悪化して潰瘍や感染に至ると、被覆材や医療材料、訪問看護費だけでなく、衣類や寝具の交換・洗濯など、家族の負担も増加します。

一方で、日々の清潔・保湿・保護を丁寧に行うことで感染を予防できれば、結果として「費用も家族の負担も軽くなる」ケアになります。もし皮膚トラブルが起きても、早期介入の方が費用負担は軽減できます。皮膚を整え感染を防ぐことが、患者さんの安楽と家族の負担軽減の両方を守ると考えています。



リンパ浮腫にみられるリンパ漏れの一例 (case reportとは別患者) 提供：堤先生

リンパ浮腫患者の圧迫療法によるトラブル対策のコスト試算 [1ヶ月]



1ヶ月あたりのスキンケアに係るコストの詳細【予防的ケアの有無】

| 予防的スキンケアあり                         |  | 予防的スキンケアなし                         |   |
|------------------------------------|--|------------------------------------|---|
| スキンケア                              | 30日間毎日1回使用し洗浄 693<br>セラミド配合保湿ジェル 1回1mLを1日1回使用 396<br>セラミド配合撥水保護クリーム 1回1.6gを1日2回使用 1,152<br>尿取りパッド 足浴時に1日1回使用 780 | 実施なし                               |   |
| 1ヶ月あたりのスキンケア費用 3,021円              |  | 1ヶ月あたりのスキンケア費用 0円                  |   |
| + 症状1 圧迫療法を実施する場合                  |  |                                    |   |
| 物材費                                | 弾性着圧ソックス 4足を毎日交換しながら使用 10,056<br>着圧ソックス 60分訪問 月28回訪問 239,400 ※1<br>交換・洗浄・服薬管理での介入                                | 物材費                                | 弾性着圧ソックス 4足を毎日交換しながら使用 10,056<br>着圧ソックス 60分訪問 月28回訪問 239,400 ※1<br>交換・洗浄・服薬管理での介入 |
| 訪問費                                | 着圧ソックス 60分訪問 月2回訪問 16,460 ※1<br>交換・洗浄・服薬管理での介入   | 訪問費                                | 着圧ソックス 60分訪問 月2回訪問 16,460 ※1<br>交換・洗浄・服薬管理での介入                                    |
| 通院費                                | タクシー代 月1回受診 1,500 ※3   | 通院費                                | タクシー代 月1回受診 1,500 ※3  |
| 1ヶ月あたりの費用 267,416円                 |  | 1ヶ月あたりの費用 267,416円                 |   |
| 保険適用内コスト 230,274円 保険適用外コスト 37,142円 |  | 保険適用内コスト 231,287円 保険適用外コスト 38,874円 |   |
| + 症状2 リンパ液の滲出などのトラブルが発生した場合        |  |                                    |   |
| 物材費                                | 非固着性シリコンガーゼ・不織布医療用テープ 毎日交換 1,620<br>薬剤費 アルプロスタジール アルファデクス 毎日ガーゼ交換時に1g差布 1,125 ※2                                 |                                    |   |
| 1ヶ月あたりの費用 2,745円                   |  |                                    |   |
| 保険適用内コスト 231,287円 保険適用外コスト 38,874円 |  |                                    |   |

予防的ケアの注釈  
・スキンケアは毎日実施し、足浴の際には足浴ノケツや足元に尿取りパッドを敷いて行うことを想定  
症状の注釈  
※1 訪問費は訪問看護料金表よりコスト算出(訪問看護3 30分以上60分未満 823単位は作業時間から算出)  
※2 保険適用  
※3 往診の交通費は含まず

がん終末期のリンパ浮腫 圧迫療法を調整するときの5つの視点

|   |   |  |   |   |
|---|---|--|---|---|
| <p><b>QOL</b></p> <p>継続<br/>圧迫により下肢の倦怠感・重さが軽減する</p> <p>中止・緩和<br/>締め付け・息苦しさ・倦怠感・動きにくさが強い</p> | <p><b>疼痛・不快感</b></p> <p>継続<br/>圧迫しても疼痛がなく、軽快感が上回っている</p> <p>中止・緩和<br/>圧迫部位の疼痛・しびれ・灼熱感が出現/増悪</p> | <p><b>皮膚状態</b></p> <p>継続<br/>皮膚が清潔に保たれ、発赤・びらんがない</p> <p>中止・緩和<br/>菲薄化・発赤・水疱・びらん・感染兆候あり</p> | <p><b>全身状態</b></p> <p>継続<br/>ある程度の体動や座位保持が可能<br/>循環動態が安定</p> <p>中止・緩和<br/>衰弱が進行、臥床中心・循環動態が不安定</p> | <p><b>本人・家族の意向</b></p> <p>継続<br/>見た目や浮腫の改善を望んでいる</p> <p>中止・緩和<br/>安楽を優先したい希望がある</p> |
|---|---|--|---|---|

どれか1つでも「無理のサイン」があれば、圧迫は無理に続けず、その都度状態を見ながら中止や緩和を検討していくことが大切です。中止は治療をあきらめるのではなく、少しでも楽に過ごせる方法を一緒に探すというケアだと考えています。(堤先生)

※本試算表は、「スキンケアの意義を再考「スキンケアから始めるコストマネジメント」(持田ヘルスケア株式会社、2025年)より許諾を得て転載しています。